

【農業委員会の委員】被推薦者・応募者(最終)(五十音順)

第一農業委員会 定数17人以内 被推薦者・応募者数 19人(1/3)

No.	推薦応募の別	推薦を受ける者・応募する者										推薦をする者							推薦の理由 応募の理由			
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	認定農業者	推薦委員への推薦・応募		法人・団体等				個人					
						男	女				有	無	氏名もしくは法人・団体の名称	目的	代表者等の役職・氏名	構成員の数	構成員たる資格	職業			年齢	性別
男	女																					
1	応募	荒井 隆文	岡山市南区東睦	農業	57	○	○	平成6年2月～令和2年3月 個人農業経営(専業) 令和2年3月～現在 株式会社荒井農産 代表取締役 平成7年8月～令和3年4月 認定農業者に認定(個人) 令和2年6月～現在 認定農業者に認定(法人) 平成20年7月～現在 岡山市第一農業委員会委員	水稲 60ha 麦 50ha	○	○											平成20年より6期18年の経験を生かし地域の農業の発展と農地利用の最適化に貢献していきたい。また現在農業委員の中でも、年が若いので若者目線で意見を言い、岡山市の農業の発展に貢献していきたい。
2	応募	石井 勝美	岡山市北区高松原古才	農業・会社経営	53	○	○	平成17年2月(㈱うるわし 代表取締役)に就任 令和2年4月～ 家業引き継ぎ農業者となる 令和6年10月(㈱うるわし農園)に出資・設立する 令和7年7月 同上法人が認定農業者となる 令和7年10月 同上法人が農地所有適格法人となり農地所有開始 現在(㈱うるわし農園)にて農作業に従事	水稲栽培 10ha 慣行栽培9ha 自然栽培1ha 耕作放棄地の管理 1ha 伐採・伐根・草刈り		○										○サステナブル農業の持続可能な未来に関心があります。耕作放棄地の農地としての再生利用や担い手不足など地域農業を効率よく安定して続けていく為に何が必要なのか多くの意見をきいてみたい。	
3	推薦	板野 元次	岡山市北区白石	農業	74	○	○	昭和46年4月～平成30年3月 岡山市役所勤務 平成17年4月～平成26年3月 岡山地区農業共済組合評価委員 平成23年度～平成27年度 岡山地区農業共済組合岡西地区協議会会長 平成26年6月～平成28年6月 岡山地区農業共済組合監事 平成29年7月～令和2年7月 岡山市農業委員会農地利用最適化推進委員 令和2年7月～現在 岡山市農業委員会農業委員	現在、専業農家として水稲、麦作及び野菜を3.4ha程度耕作中です。	○	○	板野 貴				農業	90	○			地域に根差した活力ある農業、農村社会を目指しながら、地域農業者のリーダーとして情熱を持って活動しており、今後とも近代的農業に即応した農業の振興に努力するものと期待しております。	
4	応募	井上 忠	岡山市中区藤崎	農業	74	○	○	2009年5月～2023年2月 副業として農業に従事 2023年3月～現在 農業専業 1981年4月～2009年3月 コンピュータ ソフトウェア開発会社にてシステムエンジニア 2009年5月～2015年3月 町内会各種役員に就任 2012年7月～2019年2月 アルバイト 老人ホーム宿直、美装(建築現場、道路工事現場、施設)、スーパーにて美装係 2019年2月～2023年2月 森泉建設㈱にて重機オペレーター	畑 普通野菜畑 1,789㎡(大根、じゃがいも、さつまいも、小松菜、青梗菜、水菜、にんじん、白菜、モロヘイヤ、ブロッコリー等) 畑 果樹 2,000㎡(柿、びわ、梅、みかん、すだち、ブルーベリー)		○											先祖代々の田・畑・山林を相続しました。その田・畑・山林の状況を考えると、どうにかしなければと思い応募しました。最近の社会情勢、食糧自給、農業の担い手がなくなる、自然破壊等の悪化を何とかしたい。子供のころ、田植え、稲刈りを家族総出で行っていた事を知っているものとしては、現状を放置できない。1950年代の農業は、道の整備、水、池、水路の整備、山仕事もしており、循環型であった。自分ひとりではなく多くの人々を巻き込み、ブームを起こしたい。☆どのようにするか 小規模農家の支援、自然農、機械化、ラジコン、ロボット、自動化、システム化を推進。
5	応募	金光 裕子	岡山市北区御津北野	農業	69	○	○	平成3年～ 農業に従事 平成24年5月～ 岡山市女性農業士連絡協議会 令和6年4月～ 岡山市女性農業士連絡協議会会長 令和6年5月～ 岡山市経済政策審議会 委員	温室ブドウ マスカットオブアレキサンドリア 3a シャインマスカット 7a 紫苑 3a 瀬戸 2a オーロラ 2a その他 2a	○	○									私は、30年以上温室ぶどう作りに従事していますが、後継者もいないため、若い方に、この技術を引き継ぎ、新規就農者の手助けができればと思います。農業委員の一員として、農業の発展及び農地利用の最適化を進めていきたいと思っております。		
6	応募	賀門 義和	岡山市南区箕島	農業	77	○	○	平成8年5月から平成23年3月農業経営(兼業) 平成18年3月から現在 認定農業者に認定 平成23年4月から現在 農業経営(専業) 平成24年4月から現在 農業水利土木員 平成27年4月から現在 農業委員	水稲 5.4ha その他 野菜20a	○	○									平成27年4月より現在まで農業委員の一員として農業の発展および農地利用の最適化を進めてまいりました。経験を活かして岡山市の農業の発展に貢献していきたいです。		
7	推薦	河田 次男	岡山市北区間倉	農業	75	○	○	平成29年4月～現在 足守土地改良区監事 令和元年4月～現在 農業経営(専業) 令和5年7月～現在 農地利用最適化推進委員	経営面積・作物等 田 44アール 米 畑 5アール ジャガイモ、ナス、タマネギ他 妻と農業に専従		○	福谷地区 連合町内会	地域的な協 同活動	連合町内会 長 坪井 茂	約900人	地域に住 所を有する 者			当地域は、中山間地が多く過疎高齢化が進展しており担い手不足などから耕作放棄地・休耕田も多い地域です。休耕田の発生防止・解消に向け農地所有者等への働きかけなどを行い農地利用最適化推進委員とともに努力される人であると思っておりますので推薦します。			
8	推薦	久世 哲也	岡山市北区櫛津	農業	72	○	○	平成25年6月～平成28年6月 JA岡山常務理事 平成28年6月～現在 農業経営 令和2年7月～現在 農地利用最適化推進委員	田 30a 水稲		○	中櫛津町内 会	地域的な協 同活動	会長 分島 秀夫	200	地域に住 所を有する 者			現在、農業に従事し、農地利用最適化推進委員を2期勤めたため、農業に関する識見も備わっており当該業務を問題なく行える者と考え推薦する。			

第一農業委員会 定数17人以内 被推薦者・応募者数 19人(2/3)

No.	推薦 応募 の 別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者							推薦の理由 応募の理由			
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	認定農業者	推進委員への推薦・応募		法人・団体等				個人		
						男	女				有	無	氏名もしくは法人・団体の名称	目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格	職業
9	応募	黒田 栄三郎	岡山市南区西畦	農業	77	○	平成8年7月～現在 岡山市農業委員会委員 平成17年7月～平成20年7月 農業委員会農地部会長 平成20年7月～平成23年7月 岡山市第四農業委員会会長 平成23年7月～現在 岡山市第一農業委員会会長	水稲 60ha 麦 30ha イチゴ 30a	○	○									農業等に関する知識と農業委員としての経験を活かし、地域の農業発展に貢献したい。
10	応募	小林 弘幸	岡山市南区西七区	農業	73	○	昭和45年～現在 農業経営(専業) 平成8年～平成14年 滝崎町農業委員を勤める 平成19年4月 株式会社こばやし農園設立 平成19年4月～現在 こばやし農園代表 平成26年～現在 岡山市農業委員を勤める 令和2年 自治功労賞を頂く 令和4年6月 認定農業者に認定	稲作 65ha 麦作 50ha(小麦・大麦) ライスセンター営業	○	○									岡山市農業委員に応募の理由は、長年にわたって農業に従事してきた経験を生かし、地域の農業の発展に寄与したいと考えているからです。過去50年にわたり農業経営に携わってきた中でm地域の特性や農業の現状を深く理解しており、課題に対する具体的な解決策を提案できると思います。
11	応募	佐藤 卓司	岡山市北区建部町桜	農業	74	○	平成29年7月～令和5年7月 農地利用最適化推進委員 令和5年7月～現在 農業委員	2.3haの農地を経営 稲作と大豆を中心に作付			○								現在農業委員として活動しており、引き続き地域の農業の発展・維持に貢献したい。
12	応募	真田 明彦	岡山市北区問屋町	無職	68	○	昭和56年3月 高知大学農学部卒業 昭和56年4月～平成30年3月 岡山市役所勤務 平成30年4月～令和5年3月 岡山市役所勤務(再任用) この間、農政課、農林水産課、富原隣保館、生涯学習課、農水畜産課、農業委員会事務局に在籍。 令和5年7月～現在 岡山市第一農業委員会委員	該当なし			○								岡山市職員として、農林水産業務に17年間、また、農業委員会事務局にも同じく17年間在籍し、本市の農産園芸の振興、農地利用の最適化などの業務に従事した。 現在は、農業委員として農地行政に携わっている。 岡山市職員及び農業委員としての経験を十分に活かしながら、今後も農業委員として、本市の農地の利用最適化の推進や農地法に基づく業務等の農業委員会業務に携わり、適正かつ効率的な農業委員会運営に寄与していきたい。
13	推薦	白神 潤子	岡山市南区浦安西町	農業	66	○	昭和58年9月～現在 農業に従事 令和6年11月 認定農業者に認定 平成20年8月～令和5年11月 青木内科小児科就業	田 5.6ヘクタール 稲作・麦作の二毛作を家族の協力にて行っている。	○	○	長瀬 孝司				農業	73	○	浦安地区の専業農家として農業に長年従事し、認定農業者として自ら農地集積、集約化を行うなど経営拡大に積極的である。 今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲をもっていることから農業委員として強く推薦いたします。	
14	推薦	田原 斉	岡山市北区菅野	農業	61	○	平成11年4月から現在 農業経営専業 平成15年3月から現在 認定農業者認定 令和4年4月から現在 農業水利土木員	果樹(ぶどう) 33a	○	○	和田 修一郎				農業	72	○	田原氏は、永年地域で農業に従事しておられ、地元農業の先導的な役割を担い、地域の農業に精通されており、農業委員にふさわしいと考えます。	
15	応募	福本 一成	岡山市北区御津野々口	農業	69	○	平成31年3月 全国農業協同組合連合会岡山県本部退職 平成31年4月～令和4年3月 ショー株式会社勤務 令和4年8月～ 岡山市御津土地改良区総代 令和7年6月～ JA岡山経営管理委員会委員 平成25年～ 兼業農家 令和4年～ 農業経営	田 40アール 米 畑 果樹 15アール(山椒、ぶどう、キウイ、柚) 野菜 10アール(トマト、きゅうり、じゃがいも、サツマイモ、タマネギ他を家庭用として栽培)			○							中山間に位置する地区で、親の代からの田畑と近隣の休耕田を借りて、農業に従事しています。当地区も農家の高齢化が進み、後継者も少なく、耕作放棄地の面積拡大が進んでいくのではないかと危惧しています。対策として行政の指導を仰ぎながら、地区の放棄地減少に向けた連携の架け橋の一翼を担いたく考え応募しました。	
16	推薦	三垣 勇	岡山市北区立田	農業	76	○	平成13年2月～平成21年11月 おかやま信用金庫 平成22年4月～令和元年3月 (公材)日本中小企業福祉事業財団 営業 平成28年1月～ 農業経営 令和5年7月～ 農地利用最適化推進委員	経営面積 田 1ヘクタール 水稲 経営は1人で行っています。 繁忙時は、家族の応援を受けて耕作している。 減農業農業を目指している。	○		庄内学区連合町内会	学区町内会のネットワーク、地域的な協同活動	会長 久門田 俊治	3464世帯	町内会員			三垣氏は、長年農業に従事され、地域農業の振興および農地の適正利用に尽力されていました。農業に関する豊富な知識と経験を有し、地域の実情にも精通しております。 また、公平性と協調性を備え、農業委員として円滑な委員会運営に貢献できる人物であることから、岡山市農業委員として適任であると考え、ここに推薦いたします。	

第一農業委員会 定数17人以内 被推薦者・応募者数 19人(3/3)

No.	推薦 応募 の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者							推薦の理由 応募の理由					
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	認定農業者	推薦委員 への推薦 ・応募		氏名もしくは法 人・団体の名称	法人・団体等			個人				
						男	女				有	無		目的	代表者等の 役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格	職業	年齢	性別
17	応募	森安 幸三	岡山市北区 東花尻	農業	76	○	○	平成21年～現在 農業経営(専業) 平成26年 認定農業者に認定 平成29年7月～現在 農地利用最適化推進委員	経営面積 田 10ヘクタール位 米作 アグリロボット、スマート農機使用	○		○									平成29年7月より現在まで農地利用最適化推進委員として農業の発展および農地利用の最適化を進めてまいりました。経験を活かして岡山市の農業の発展に貢献していきたい。
18	応募	山本 卓朗	岡山市南区 藤田	農業	71	○	○	平成30年11月～現在 農業経営 平成30年12月 認定農業者認定 令和6年6月～現在 農地利用最適化推進委員	田 4.0ヘクタール 米	○		○									この地で生まれ、農業を身近に見て育ち、親の農業を手伝い、現在農業経営中です。 日頃より地区内を巡回し、遊休農地の防止・解消推進など農地が適正に利用される様に努めたい。
19	応募	吉田 啓子	岡山市南区 山田	農業	76	○	○	平成16年3月～現在 農業 令和2年7月～現在 農地利用最適化推進委員	6反位の田を水稻をしながら夫と守っている			○									地域の農地や農業の状況をよく見せてもらっている。 これまでの農地利用最適化推進委員としての活動を活かして、今度は農業委員として地域のみなさんと一緒に頑張っていきたい。